

2004全日本 スノーモビル選手権 特別規則

1 全日本選手権対象種目および参加資格

全日本スノーモビル選手権対象種目は下記の7クラスとする。

開催クラス モディファイ

A級 スーパークラス・S1・S2・S3

B級 S1・S2・S3

参加資格 当該年に有効な、スノーモビルA・B級ライセンス所持者

1) スーパークラス登録について

スーパークラスは日本におけるスノーモビルの頂点クラスとして位置づけられる国内最高峰クラスです。

このクラスに登録された選手は当該年度のその他のクラスに出場できません。また登録資格の無い方も登録特別申請制度にて申請することができます。

※本年度の登録申込みは終了致しました。

※B級よりA級へ昇格した者は初年度スーパークラスへ登録することはできません。

◆参加資格について

2004年のスーパークラス登録優先順位

- ①2003年スーパークラスシリーズランキング11位まで
- ②2003年A級S1クラスのシリーズランキング5位まで
- ③2003年A級S2クラスのシリーズランキング2位まで
- ④2003年A級S3クラスのシリーズランキング2位まで
- ⑤スーパークラス登録実績者
- ⑥特別申請者

※スーパークラス登録特別申請について

(スノーモビル部会が認めたものはスーパークラスに登録することができる。)

※スーパークラスに登録し、当該年度の大会に出場しなかった選手は翌年申請することが出来ない。

2005年度スーパークラス登録優先順位・予告

- ① 前年のスーパークラスランキング10位まで
- ② A級S 1クラスランキング 3位まで
- ③ A級S 2クラスランキング 2位まで
- ④ A級S 3クラスランキング 1位まで
- ⑤ 特別申請を行い、スノーモビル部会が特に認めた者

2004年度スーパークラスの参加定員

定員を最大30名とします。

2004年スーパークラスレース形式

①グリット数

排気量オープンの1クラス2ヒート制、最大グリット数は16台とする。

②予選組数(グリット数は16台)※ラストチャンスも同様

受付後参加台数	予選組	予選上位進出	ラストチャンス組数	ラストチャンス決勝進出
5～16	決勝グリッド抽選	—	—	—
17～28	2組	各組1～6位	1組	上位1～4位
29～30	2組	各組1～6位	2組	1～2位

※また予選及びラストチャンスが複数組になった場合の決勝進出優先順位は周回数が多い・トップタイムの早い組順に交互に補充される。

③予選・ラストチャンス周回数規定

予選周回数	3周
ラストチャンス周回数	3周

レーススケジュール

午前 ◆公開練習 (10分以内)

◆予選 上記②及び③による

◆ラストチャンス 上記②及び③による



◆決勝進出者16名

午後 決勝ヒート1 15分+1周

インターバル (最低50分以上)

決勝ヒート2 15分+1周

◆予選の組み分け方法について

第1戦については指定ゼッケン順とし、第2戦以降は前大会までの最新ランキング順とする。

◆決勝グリッドについて

ヒート1、ヒート2ともに公式予選結果にもとづき決勝グリッドを決定する。

◆サイティングラップについて

スーパークラスは各レース（1・2ヒート）前に1周サイティングラップ（下見走行）を実施します。

◆コースについて

スーパークラス専用設定された特設コースを使用します。

◆スーパークラスの指定ゼッケンについて

年間指定ゼッケン（1年間固定）は前年の成績が優先されます。前年にポイント未取得または参加していない選手は年間指定ゼッケンポイント取得者の後に受付順で付けられる。（巻末指定ゼッケン表（38項）参照）

◆スーパークラスのゼッケンナンバーについて

スーパークラスの指定ゼッケンを与えられた選手はジャージまたはプロテクターの背面側に指定ゼッケンの表示を義務付けられる。（色、サイズ、書体は自由とするが、判別しやすいもの）

◆シリーズランキングについて

スーパークラスの年間シリーズランキングは全戦参加のトータルポイント制とする。

◆スーパークラスの特典

ランキング上位1～3位の選手は翌年エントリーフィーが免除される。（共済会掛金のみとなります。）

2) A級・B級クラスの指定ゼッケン

全日本A級・B級のライダーで前年に全日本にてポイントを獲得している各クラス上位30名のライダーには指定ゼッケンが与えられる。その他のライダーは大会毎に主催者よりゼッケンが設定される。

指定ゼッケンの付け方

A級／B級の前年ポイント取得者各上位30名はS1、S2、S3の優先順で設定される。（A級／B級とも複数のクラスに出場しているも、ゼッケンは各個人1つとなります）

3) 全日本選手権の車体ゼッケンについて

全日本選手権に参加する全ての車両は下記のとおり車体に

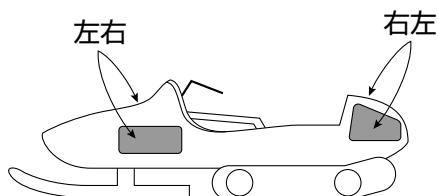
ゼッケンナンバーを表示しなければならない。

カラー

- ・スーパークラス 赤字に白文字
- ・A級 青地に白文字
- ・B級 白地に黒文字

表示場所／サイズ

- ・ボディー前部左右（縦235×横285）
- ・リアシート左右（出来る限り大きく判別しやすいように表示）



2 2004年全国選手権カレンダー

シリーズ	大会名	開催地	お問い合わせ先
第1戦 1月18日	新潟大会	グリーンピア津南	MFJ 関東支部
第2戦 2月8日	長野大会	スノーモビルランドイン斑尾	稲里自動車
第3戦 2月15日	和寒大会	わっさむサーキット	MFJ 北海道支部
第4戦 2月22日	青森大会	岩木青少年スポーツセンター特設コース	青森スポーツクラブ内全日本スノーモビル青森大会実行委員会
第5戦 2月29日	士別大会	上川農業試験場跡地特設会場	MFJ 北海道支部
第6戦 3月7日	美瑛大会	美瑛町滑空場特設コース	MFJ 北海道支部

※31頁～参照

3 大会運営実行組織

大会運営・実行組織はプログラム又は公式通知に示される。

4 出場申し込み

1) 申し込み場所

申し込みは各大会の主催者とする。（各大会からのお知らせ（32頁）参照。）

2) 出場申し込み

- (1) スノーモビル競技細則〔10〕出場申し込み（4頁参照）。

- (2) 全日本スノーモビル選手権出場料及びMFJ 共済会掛金は次のとおりとする。

★ 出場料とMFJ 共済会掛金

出場料共済会掛金含む	1 クラス目	2 クラス目	1名1大会あたり
スーパーA級クラス	15,000円	追加(1クラスにつき)	1,500円
A級	12,000円	8,000円	
B級	12,000円		

[例] A・B級
 ※1クラスの場合のエントリー料 12,000円
 2クラスの場合のエントリー料 20,000円

- (3) 全日本各大会のエントリー期間は、大会の10日前(必着)とする。この期間を過ぎるとエントリーを拒否される場合がある。
- (4) エントリー用紙にある必要事項は、必ず明記すること。

5 公式練習・公式予選

全クラス 公式練習 10分以内
 公式予選 3周

6 レース

決勝レースの周回数を以下のとおり定める。

モディファイ B級：10分+1周

モディファイ A級：15分+1周

スーパークラス：15分+1周×2ヒート

7 2004年B級クラスのレース形式

B級クラスはラストチャンス制度(敗者復活)を設ける。

① 予選組数及びラストチャンス

予選組数	公式予選→決勝へ	ラストチャンス→決勝へ
偶数	上位16名	上位4名
奇数	上位15名	上位5名

② ラストチャンス周回数は3周とする

③ 各予選組及びラストチャンス各組の優先順位はトップタイムの早い組から1名ずつ交互に振り分けされる。

8 賞典

賞典は各大会毎の特別規則または公式通知による。

◆ スーパークラスの賞金・賞典について

①スーパークラスの賞金（各大会毎）

総合1位 100,000円

総合2位 50,000円

総合3位 30,000円

②スーパークラスの賞典（正賞）

総合の1～6位

※総合順位の決定方法は19項参照。

9 本規則の解釈

本規則および競技に関する疑義は、大会事務局あてに質疑申し立てできる。なお、この回答は大会審査委員会の決定を最終とする。

10 本規則の施行

本規則は各大会の参加申し込み受付開始日より有効となる。なお、本規則に示されていない事項はスノーモビル競技細則による。

附 則

1 全日本選手権ランキング規定

1) 全日本選手権対象種目（スーパークラス・A・B級のS1、S2、S3の各クラス）に参加出場するすべてのライダーを対象とする。

2) 得点基準

参加者に与えられる得点は下記に示すとおりとする。

順位	予選出走台数											
	25台以上	22～24	20～21	18～19	16～17	14～15	12～13	10～11	8～9	6～7	5	0～4
1位	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	不成立
2位	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	
3位	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15		
4位	13	13	13	13	13	13	13	13	13			
5位	11	11	11	11	11	11	11	11				
6位	10	10	10	10	10	10	10					
7位	9	9	9	9	9	9						
8位	8	8	8	8	8							
9位	7	7	7	7								
10位	6	6	6									
11位	5	5										
12位	4	4										
13位	3											
14位	2											
15位	1											

※スーパークラスの得点基準については各ヒート毎に、出走台数に関係無く得点表左太ワク内が適用され、出走者上位12位まで得点が与えられる。

3) 全日本選手権ランキングの決定方法（スーパークラスは別に定める。上記参照）

全日本選手権の最終順位決定方法は、下記有効ポイント制度を導入し、最高得点を獲得したものがチャンピオンとなる。

有効ポイント規定

全6戦の場合 6戦中5戦
 全5戦の場合 5戦中4戦
 全4戦の場合 4戦中3戦
 全3戦の場合 3戦中2戦
 全2戦の場合 2戦中1戦

同点者のある場合は、下記の優先順位により決定する。

- (1) 上位入賞回数の多いものを上位とする。
- (2) (1)にて決定できない場合、全日本選手権にて開催された全戦のシリーズ獲得ポイントの多いものを優先する。
- (3) 上記にて決定できない場合、前年度の同部門、同クラスのランキングの上位者を優先する。
- (4) 上記(2)、(3)にて判定できない場合、他部門の成績を考慮する。
- (5) 上記(2)、(3)、(4)にて判定できない場合、MFJ スノーモビル部会および MFJ スポーツ委員会にて、審議・決定する。
- 4) スーパークラスのランキング決定方法について

スーパークラスのシリーズランキングは全日本選手権全戦参加のトータルポイントの合計にて決定され、最高得点を獲得したものがチャンピオンになる。

同点者のある場合は下記の優先順位により決定する。

 - (1) 上位入賞回数の多いものを上位とする。
 - (2) 上記にて決定できない場合、前年度の同部門、同クラスのランキング上位者を優先する。
 - (3) 上記(2)にて判定できない場合、前年度の他部門、同クラスの成績を考慮する。
 - (4) 上記(2)、(3)にて判定できない場合、MFJ スノーモビル部会および MFJ 中央スポーツ委員会にて審議決定する。
- 5) スーパークラスの総合順位の決定方法
 - ① 1 ヒート、2 ヒートの合計得点の多い者
 - ② 上記①で決定できない場合は2 ヒート目を優先する。
- 6) 全日本選手権認定表彰式

本規則に基づき決定されたA級の各クラス上位1位～3位の者は、その栄誉をたたえ毎年末に開催される MFJ 全日本選手権ランキング認定表彰式典にて表彰される。

2 ライセンス昇格規定

スノーモビルB級からA級への昇格は次のとおりとする。

B級→A級

当該年度全日本スノーモビルB級

S 1 クラスランキング 5 位まで

S 2 クラスランキング 5 位まで

S 3 クラスランキング 5 位まで

3 スノーモビルライセンス取得規定

モトクロス国際B級ライセンス以上の取得者がスノーモビルライセンスを取得する場合、スノーモビルA級ライセンスを取得できる。

4 ライセンス降格手続き

① 自動降格の基準

ライセンスの更新がなされなかった場合は、その欠格期間（ライセンスを取得しなかった期間）によって下表によりライセンス等級が自動降格される。

欠格期間	種目	スノーモビル
	部門	A級
1年		A級
2年		〃
3年		〃
4年		B級
5年		〃
6年以上		〃

② 特別降格およびその手続き

- 1) MFJ 競技ライセンス資格の降格を希望する者は次の手続きによって申請し、MFJ 中央スポーツ委員会の審査によって認められた場合は、降格することができる。
- 2) 前項の申請は、特別降格をしようとする前年の11月1日から12月31日までMFJ事務局に到着することを要する。申請者の用紙は、MFJ事務局に準備され、それに必要事項を記入し申請料3,000円を添えてMFJ各支部の承認を得て、MFJ事務局に申請する。
- 3) 降格承認後は昇格が決められた日より、その年度の終了する日まで、再昇格基準が適用される。
- 4) 申請にあたっては、申請書に申請料3,000円を添えて、MFJ各支部へ提出すること。
- 5) 特別降格についての最終的な決定は、MFJ中央スポーツ委員会の審査結果による。

※特別降格申請は、原則的にそのライセンス区分にて、得点を得られないまま1年以上経過した者のみを対象とする。